DMX-Split RDM



DMX-Split RDM は RDM 規格をサポートした コンパクトな DMX512-A スプリッターです。

DMX-Split RDM は 5 出力の DMX512 スプリッターです。

入力はオプチカルアイソレートされ常に電気的にクリーンな状態です、それぞれの出力は個別にバッファーされ、32 台の DMX512 機器をドライブする事ができます。

ループスルーコネクターはターミネーションまたは、他の機器へ接続するために用意されています。

DMX-Split RDM はリモートディヴァイスマネージメント規格の全てのハードウェアに準拠し、更に 3 種全ての DMX512 とコンパチブルです。

入力電源は4ピン XLR で接続され、通常は付属のAC/DC アダプターを使用します。その他に多くのスクローラーパワーサプライ(フォアランナー、レインボー)のアウトプットからの供給も可能です。



Truss-Ears:

オプションのトラスイヤーマウントアダプターにより、落下防止ワイヤーを併用して簡単にトラスに吊り下げることができます。

Mechanical:

サイズ: 115 × 195 × 55mm 重量 0.7kg

外部パワーサプライ: 9V-300mA

Power Input: 9VDC - 24VDC at200mA

* 電源入力はピン1と4で行われます。



Glossary:

DMX512 (1990 以前):

1980 年代半ばに USITT で開発された照明データプロトコルです。5 ピン XLR コネクターを使用します。

DMX512 (1990):

タイミングパラメーターを手直しした、規格の修正版です。 現在生産されている殆ど全ての機器はこの規格に準拠しています。

DMX512-A

2回目の修正版で多くの改善、新機能を伴い、電気的なインターフェースにより厳格な規定をしています。正しく設計されたDMX512(1990)製品は、DMX512-Aでも正しく機能します。

RDM

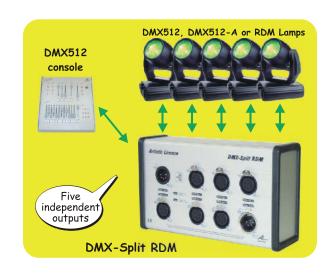
リモートディヴァイスマネージメントは DMX ケーブル上で双方向の コミュニケーションを行います。これにより、ディマーや灯具は卓に 状況をレポートしたり、オートパッチやファームウェアアップグレー ドの機能を用意しています。

E1.11:

DMX512-A 規格の正式名称です。

E1.20:

RDM の正式名称です。



Rack-Split RDM



ラックスプリット RDM は

RDM V1.0(リモートディヴァイスマネージメント) 規格をサポートした DMX512 ディストリビューターです。

将来的な双方向システムの拡張にも対応します。



ラックスプリット RDM は High End System のトークバックプロトコルにも対応しています。

全てのデータ接続は、1U 19 インチケース前面パネルの 5 ピン XLR コネクターでおこないます。

"Safe"出力では、互換性に問題ある機器のために、ゼロスタートコードデータの DMX512(1990)出力のみとなります。

背面パネルには、ラックマウント以外でも使用できるように、M4の落下防止チェインポイントを用意しています。

全ての DMX512 ポートは、Neutrik 5 ピン XLR コネクターを使用しています。

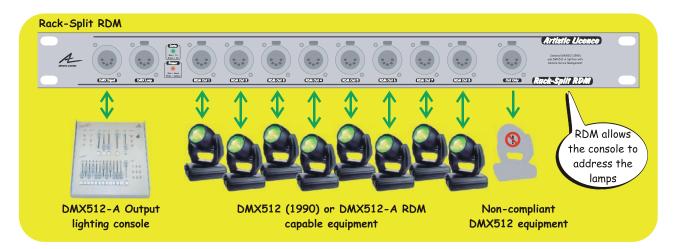
Features Include:

アイソレート DMX512 入力 8 系統の 5 ピン XLR コネクターで双方向 DMX512 出力電源インジケーター 受信データインジケーター RDM データインジケーター Safe 出力 RDM ドラフト V1.0

Specifications:

IP レート:屋内用消費電力:250W入力電圧:90-250VAC高:88mm (1U)幅:480mm (19 インチ)

奥行: 257mm重量: 2.30kg



▲ 本製品を安全にお使いいただくために、ご使用の前に必ず取扱説明書をお読みください。

* 仕様はお断りなしに変更される場合があります。

輸入販売総代理店

株式 テクニカル サプライ ジャパン

〒154-0014 東京都世田谷区新町1-21-16 TEL: 03-3425-2400 FAX:03-3425-2402

http://www.tsjnet.co.jp



©Technical Supply Japan Co.Ltd 2005/6